



2023年9月15日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL: 03-5219-5102)

アルフレッサ株式会社による 株式会社MICINとの資本業務提携について

当社の子会社であるアルフレッサ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福神雄介、以下「アルフレッサ」といいます)は、株式会社MICIN(本社:東京都千代田区、代表取締役:原聖吾、以下「MICIN」といいます)との間で資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提携の背景と目的

オンライン診療その他の遠隔医療については、情報通信技術の発展ならびに地域の医療提供体制および医療ニーズの変化に伴って、近年ますます需要が高まっております。厚生労働省は、「オンライン診療その他の遠隔医療の推進に向けた基本方針」を策定し、幅広い普及を推進していくとしており、患者様の通院に伴う負担の軽減や継続治療の実現、医療従事者の負担軽減、医療資源の柔軟な活用など、医療分野の様々な課題解決に資することが期待されています^{※1}。

当社グループは、「22-24 中期経営計画 未来への躍進 ～進化するヘルスケアコンソーシアム[®]～」のグループ経営方針の1つとして「新たな価値の創造」を掲げ、様々なデジタルツールを活用することによる新たなサービスの開発に取り組んでおります。アルフレッサは、新たな医療サービスの開発に挑戦する様々なベンチャー企業と提携することで、医療分野における課題解決に向けた取り組みを進めております。

MICINは、ビジョンとして「すべての人が、納得して生きて、最期を迎えられる世界を。」、ミッションとして「医療をもっと身近に簡単に。健康医療データから一人ひとりの生き方に新しい選択肢をつくる。」を掲げ、誰がいつ、どこにいても医療とつながることが可能な仕組みをつくるため、オンライン診療サービスやデジタルセラピューティクス等の開発・提供に取り組んでいます。

このようななかアルフレッサは、MICINとのより一層の連携強化を図るため、資本業務提携契約を締結いたしました。両社は今後事業パートナーとして、新たな事業・サービスを検討してまいります。

※1 出典:厚生労働省「オンライン診療その他の遠隔医療の推進に向けた基本方針」

2. 提携の内容

アルフレッサはMICINとともに、通院専用キャッシュレス決済サービス「クロンスマートパス^{※2}」やオンライン診療サービス「curon(クロン)^{※3}」等の普及拡大を推進してまいります。また、両社の経営資源を活用し、生活者の健康向上や医療アクセスの充実につなげるなど、医療・ヘルスケアサービスの開発および展開を行います。

※2 MICINが2022年に提供を始めた通院時の診察の受付、会計、薬の受け取りまでをスマートフォン一つで完了することができるサービスです。患者様はクリニックで会計待ちをせずに診察後は処方箋を受け取るだけで、医療機関をあとにすることができます。LINEやメールでの調剤完了の通知が届くため、薬局の待合室でも待つ必要がなく、時間を有効に活用できるようになります。

※3 MICINが2016年に提供を始めたオンライン診療サービスです。患者様は手持ちのスマートフォンやパソコン、タブレットでご利用可能で、予約から問診、診察、決済、医薬品の配送手続き(院内処方の場合)までをオンラインで完結させることができます。医師も手持ちのパソコン・タブレット端末で開始することができます。

3. 提携会社の概要

(1)名称	株式会社MICIN(マイシン)	
(2)本店所在地	東京都千代田区大手町二丁目7番1号 TOKWAブリッジ12階	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 原 聖吾	
(4)事業内容	オンライン医療事業 臨床開発デジタルソリューション事業 デジタルセラピューティクス事業 保険事業 等	
(5)資本金	1億円(2022年12月末現在)	
(6)設立年月	2015年11月26日	
(7)上場企業と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

4. 今後の見通し

本件による業績へ与える影響は、現時点では軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上